

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E112K002		保健体育科授業論 (Prctical Class Management for Health and Physical Education)															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修(R5入学生~)、選択(~R4入学生)	2	2	教育学部 令和2年度以降入学生用			氏名 大塚 道太 E-mail dohtsuka@oita-u.ac.jp 内線 7627											
授業の概要	本授業では、まず学習指導要領の体育の教科の目標と内容について、それを取り巻く制度と、これまでの変遷について学習し、体育とは「何を学習する教科なのか？」について追究する。また、それと同時に体育が抱えている今日的課題について考察する。その上で、これからの体育授業のあり方を模索できるようになるために、体育の見方・考え方と体育の教師の専門性について追究する。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	体育の教科の目標と内容を取り巻く制度とその変遷について述べるができる																
目標2	体育の今日的課題について述べるができる																
目標3	体育の見方・考え方について述べるができる																
目標4	体育の教師の専門性について述べるができる																
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 オリエンテーション(授業の進め方と評価についての説明など)・授業の概要																	
2 体育の教科の目標と内容について 制度について																	
3 体育の教科の目標と内容について 学習指導要領の変遷について																	
4 体育の今日的課題 学習(習得)したことの活用について																	
5 体育の今日的課題 生徒を取り巻く環境について																	
6 体育の今日的課題 課題を発見し合理的な解決に向けた学習過程について																	
7 体育の見方・考え方 運動・スポーツの価値と特性について																	
8 体育の見方・考え方 運動・スポーツの楽しさや喜びについて																	
9 体育の見方・考え方 運動・スポーツの体力の向上に果たす役割について																	
10 体育の見方・考え方 運動・スポーツの多様な関わり方について																	
11 体育の教師の専門性 教材内容について																	
12 体育の教師の専門性 教授方法について																	
13 体育の教師の専門性 学習者について																	
14 体育の教師の専門性 複合的な視点について																	
15 本授業のまとめ(これからの体育の授業のあり方について)																	
ラ ッ ク ニ テ ィ ン グ	A:知識の定着・確認					小テスト、発表、話し合い					工 夫 そ の 他 の						
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	事前配布の資料を予習する(15h)。															
	事後学修	配布資料などによる授業の振り返りや課題への取り組み(15h)。															
教科書	文部科学省『中学校学習指導要領解説 保健体育編』東山書房、2018																
参考書	文部科学省『小学校学習指導要領解説 体育編』東山書房、2018 文部科学省『高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編』東山書房、2018																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	小テスト	50%															
	レポート	10%															
	最終課題	40%															
すべての小テストと最終課題の合格とレポートの提出を単位取得の条件とする。																	
注意事項																	
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。																
リンク																	
	URL																